



埼玉県校外教育協会  
シンボルマーク

# 校外教育

～「郷土愛を育む」埼玉県校外教育協会～

NO.160

令和6年2月発行

一般社団法人 埼玉県校外教育協会

埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課内

TEL：048-830-6748

ホームページ [埼玉県 校外教育](#)

## 特集 第58回 「郷土を描く児童生徒美術展」



「きよ大なくもとあそぶ！」  
嵐山町立七郷小学校 2年 杉田 日和さん

### 【作者から】

私は、本当は、くもが苦手です。でも、こんな綺麗な模様の大きなくもだったら、「かくれんぼして、一緒に遊びたいな。」と思い、この絵を描きました。そして、この絵が県知事賞になりとても嬉しかったです。アドバイスしてくれた友達にも「ありがとう。」と言いたいです。

### 【保護者から】

この度は大変榮譽のある賞を頂き、ありがとうございます。小さな頃から画用紙や、らくがき帳に、隙間なくさまざまな絵を描くのが得意でした。固定観念に囚われず、自由な発想力と、何より楽しく描いていることが今回は評価されたのだと思います。これからも、表現の自由を絵画や作品を通して、存分に発揮して行って下さい。



絵の通りの子供たち・こんな家族・こんな先生でありたい  
「郷土を描く児童生徒美術展」での出会い

埼玉県校外教育協会会長 村上博俊

令和5年12月23・24日、埼玉県立近代美術館で丸二日間、入口付近に詰めた。この郷土展が近代美術館で行われるようになったのは、ちょうど新型コロナが流行り始めた令和2年。それ以来4年、毎年二日ずつ通算八日間、美術館に詰めたことになる。私の楽しみは、その年に展示された120点の知事賞の作品を堪能したり、家族で来館された方々をwatchingしたり、ホスト役としてお話をしたりすることである。それを知って知り合いが会いに来てくれるようにもなった。

美術館で行われる意義やこの雰囲気は得難いとして現行の形は好評を博している。それを補完する意味でも、画集の意義は大きい。ぜひ各学校の図書館に配置し多くの方の目に触れる工夫をしたり、教材にしたり、研修に使ってほしいと切に願う。

さて、今回の印象深い3件の「出会い」を紹介しよう。まず、4人兄弟中心に親戚が集まった大集団。館内の絵を一点ずつ、皆で指さし自由に意見を言っは楽しそうにゆっくりと鑑賞されている。のちほどまた触れよう。

今度は、たくさんの中学生。早速近づいてホスト役。

「こんにちは。先生が引率されて来られたのですか。ご苦労様です。どちらの学校ですか。」

「深谷の川本中です。上級生が受賞したので美術部を連れて見に来ました。」

遠くから多くの生徒を連れてこられた先生に感服し絵について聞くことができた。

次は、これまた大家族、受賞者の家族4人とその2組の祖父母の計八人。私の地元の小学校の3年生の作品の前で止まった。早速ホスト役を買って出る。

「描いている途中から先生に褒められていたのですが賞を頂けるなんて感激です。」

「実は私も学校のそばに住んでおり、日本語指導の支援でこの学校にも行ってます。」

ここから一挙に盛り上がり長時間雑談した。以前教育委員会でお世話になったモラロジーの関係者でもあった。

あ、先ほどの4人兄弟中心の大集団、あれから2時間ぐらい経つがやっと自分の作品にたどり着き、その前で記念撮影。しかもその中の数人は、また翌日もお見えになった。声をかけると絵の作者は絵の通りの誠実な中学生。ご家族も全体が素敵な雰囲気を醸し出していた。4人兄弟の長男のように見えた一人は兄のようなお父さんだった。

会長を退いてもリポートを続けたい気持ちでいっぱいだ。

皆さんお元気で。

ありがとうございました。

## 小学校低学年の審査に携わって

熊谷市立妻沼南小学校長 大谷 裕紀

この審査会に、上がってくる児童の作品の特徴は、まず、迷いのない、一回で決める線。これは低学年の子供の作品のよさなのだと思います。また、多くの作品を通して感じたのは、自分の経験だったり、体験を通して、思考力・表現力が十分に発揮されているなどというのを感じました。それを認めてくれる先生方の存在は、大きいなと思います。それから、体験を積まないと自分の思った表現はできないので、指導の中で、そのような体験をさせている。だから澄んだ色で表現できるし、色を選べる。自分が描きたいことが明確で、子どもが感じたものを表現できているのだと思います。更に余白です。子どもが、ここはぬらないと判断したら、それを認めてくれる先生だと、子どもたちの自由な力は、安心して、さらに伸びていくのだと思います。

## 知事賞作品の紹介（小学校低学年）



「歌声きれいなミュージズ」  
所沢市立北中小学校 3年 宮澤 和花さん

### 【作者から】

ミュージズをかいた理由は、お父さんとミュージズに行ったとき、とてもきれいだったからです。

また、ミュージズをかいたときに、本物のミュージズと同じくらいきれいにかきたいという気持ちでかきました。

### 【保護者から】

今回娘がこのような賞をいただき、大変嬉しく思っています。一度行ったミュージズがよほどきれいで心に残ったのだと思います。絵できれいなミュージズを伝えようと頑張って作成したものと思います。たくさんの方にこの作品を観ていただき、ミュージズの魅力が伝われば、親子共々嬉しいです。



### 「大きいばった」

戸田市立戸田第一小学校 1年 TSAN LEXONさん

#### 【作者から】

まいにちたのしいがっこうがえりのこうえん。むしさんたちがたくさんわくわくします。バッタさんからみると、ぼくもやはり大きいのかな。

#### 【保護者から】

アメリカから日本に移住し、小学校に入学して半年あまり。小さいころから大好きな昆虫を描いた絵から、息子の真摯な姿が伝わってきます。にっこり笑いながら、来年も受賞できるように頑張ると語りました。

#### 【作者から】

どうぶつをサルにしたのは、サルが好きだからです。大きなサルといっしょに木にぶら下がってゆれたり、ぼうけんしたりしたら楽しそうだと思ってかきました。てのつめのぶ分を丸みが出るようにかくことを工夫しました。

大きなしょうじょうをもらって、とてもうれしかったです。

#### 【保護者から】

息子から「学校で描いた猿の絵が凄い賞に選ばれた。」と聞いて喜び、その後知事賞と聞いて大変驚きました。作品を見て、遠近感がとても上手に描かれていると思いました。大きなお猿さんは今にも動き出しそうです。

遠方の祖父母達にも知らせたところ、大変喜んでいました。

「きよ大ザルといっしょに木にぶらさがろう」  
横瀬町立横瀬小学校 2年 畑中 冴月さん



さいたま市立大宮小学校 3年 今井 恵維史さん

### 「文房具ロケット」

#### 【作者から】

文ぼう具という大きなか題にするといろいろな物が使えると思ったので、「文ぼう具ロケット」という題名にしました。ロケットと入れたのは、とても楽しそうだったからです。絵をかく時は、学校で今まで習ったことを使いました。楽しい気持ちで絵をかきました。

#### 【保護者から】

この度は素晴らしい賞をいただきありがとうございます。絵を見せてもらうと、大切にしている物やその時心にあった物が散りばめられていて微笑ましかったです。のびのびと描かせてくださった担任の松田美穂先生にも感謝しています。本当にありがとうございました。

## 小学校高学年の審査に携わって さいたま市立尾間木小学校 丹後 雅博

毎年、各地区から力作が選出されてきていますが、今年も表現豊かな作品を審査することができました。校庭にある木の風景の作品では構図やアングルに工夫を凝らしたり、慣れ親しんだ思い出深い場所の作品では色の組み合わせで想いを表現したり、独自の世界観を奥行きや色の濃淡を使ってつくり上げている作品など、それぞれの個性が色濃く表れていました。

作品の随所に低学年から積み上げて来ている造形的な学びの豊かさが見て取れ、各地区での指導の高さや審査内容を共有し、選出する作品の質を高めてきていることが感じ取れました。今回の作品をこれからの作品づくりのために生かして、さらなる表現の広がりにつながることを期待します。

## 知事賞作品の紹介（小学校高学年）



「レンガを使った美しい深谷駅」  
深谷市立常盤小学校 6年 本庄 咲奈さん

### 【作者から】

レンガの駅舎が深谷駅の特徴であるので、大切なレンガをいろいろな色を使い、目立たせて描きました。そして、タイルやポスター、影などの細かいところまで描いたので、見る人に深谷駅のよさが伝わると嬉しいです。

### 【保護者から】

素晴らしい賞をいただきまして母の私も嬉しく思います。深谷駅は深谷のシンボルとも言えます。娘が小さかった頃、一緒に駅までよく散歩していたことを思い出します。故郷の魅力を娘の絵を通して伝えられたのではないかと思います。



「いろいろな色の私の世界」  
三郷市立桜小学校 4年 稲葉 芽生さん

【作者から】

わたしはその時の発想や良くなる工夫などをすべてこの作品につめこみました。自分のいろいろなアイデアを味方につけると、作品はどんどん良い作品になります。これからもたくさんのアイデアをもとに作品を作っていきたいなあとあらためて思える賞でした。

【保護者から】

日頃より娘の豊かな発想や集中力の凄まじさを実感していましたが今回その力をたっぷり作品に込められたのだらうと心がわくわくしました。そしてこの作品は、先生方やお友達に囲まれ充実した学校生活の表れでもあると、感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございます。

【作者から】

なぜ電球にしたかという、暗いところを、キラキラと照らすのが「きれいだな」「電球」を使った町があったら「すてきだな」と思ったからです。なぜ「近未来」にしたかという未来は電気を沢山使ったキラキラな町があるのだなと思ったからです。知事賞をもらった感想はとてもうれしかったです。

【保護者から】

小さな頃から絵を描く事が好きで、たくさんの絵を見せてくれました。自分自身で想像し表現されている絵を見て、成長を感じました。知事賞を頂けた事、親子共々大変嬉しく思っています。近未来が子供たちにとって、光輝く世界であるよう願っています。



「近未来の電球タウン」  
吉見町立南小学校 5年 長島 侑愛さん



「緑に囲まれた永明寺古墳」  
羽生市立村君小学校 6年 栗原 志緒莉さん

【作者から】

何百年も前からある永明寺古墳。その目の前に広がる真っ赤な門の迫力が、見た瞬間から歴史好きな私の心に残りました。県知事賞という賞が頂けたのは、ご指導して頂いた先生方のおかげです。これからも美しい永明寺古墳を大切に見守っていけたらなと思います。

【保護者から】

日頃子供たちに寄り添いご指導下さっている先生方に感謝しております。地域に大切にされているこの場所が明るい日差しに包まれ、穏やかな時の流れが感じられる良い作品になっていると感じました。本人の想いが込められているこの絵をずっと大切にしていきたいです。

## 中学生の審査に携わって

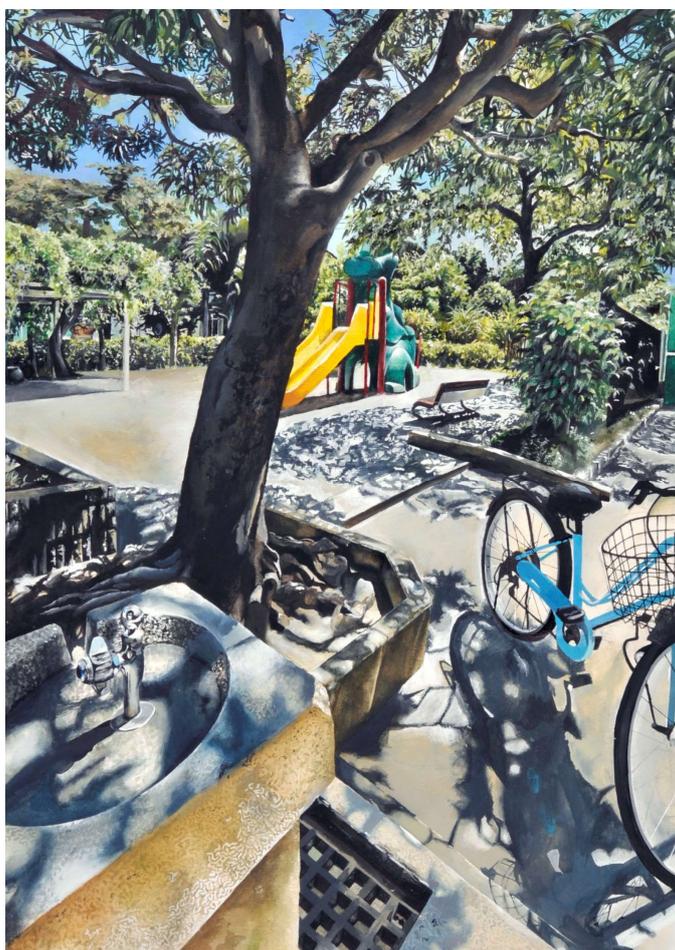
川口市立安行中学校長 小出 喜代子

中学生の作品は、対象を丹念に観察し、時間をかけて丁寧に描いたものが多く、見る者の心を引きつけました。身近な場所にスポットを当て、その時の様子を画用紙の上に表現しようという気持ちがとてもよく伝わってきました。その場所で作者が肌で感じている空気や描かれた光をとおして、その時間が想像できるような実感的理解が上手く表現できている作品が多くみられました。

今年の審査では、デジタル技術を駆使したアニメーション映画の緻密な風景描写の影響を作品から感じました。アニメーション的な技法だけではなく、これからの学びの中で、自分なりの表現方法をぜひ見つけて欲しいと思います。

今後も、自分の感じ方や考え方をもとに、中学生らしい視点で主題を大切にしたい表現を追求して欲しいと願っています。

## 知事賞作品の紹介（中学生）



「光に溢れる団地公園」  
新座市立新座中学校 3年 辻 南月さん

### 【作者から】

美術は、私の人生の中で切っても切れない存在です。この作品を書きながら、その存在の大きさに気づき、美術の道で進むことを決心しました。また、私の目の前に広がる日常の風景がこんなに美しいものだったかと感動しました。たくさんの人に見てほしいです。

### 【保護者から】

葉の一枚一枚までこだわって夢中で描いていました。生まれ育った思い出いっぱいの団地公園に光が当たり嬉しいです。丁寧に分時間がかかり、完成した時には抱き合って喜びました。目標だった知事賞受賞を力にして、夢に向かって進む娘を見守っていきたいです。



秩父市立吉田中学校 1年 坂本 一花さん

【作者から】

数ある写真の中から大木とマーガレット、その奥にたたずむ武甲山が気に入り描きました。昔、知事賞を目指していた展覧会では、奨励賞で悔しい思いをしたので、次は絶対に知事賞をとってやる！と思いながら描きました。結果、郷土展で知事賞をとれて努力が報われたなと思いました。

【保護者から】

私がか子供の頃、毎年描いていた武甲山。あの時とは大きく形が変わり、こうして時を経た今、知事賞を目標に娘が描いた武甲山は、光と影、遠近、全てにおいて注力した作品となりました。

目標としていた知事賞を受賞できたこと、感慨深いです。ありがとうございました。

【作者から】

この場所は私の通学路で、夏の間通るたびに傘やその影のきれいさに感動していました。絵を見て、この場所の美しさが伝わってくれたらいいなと思います。

知事賞を受賞することができて本当に嬉しいです。これからも大好きな絵を描き続けていきたいです。

【保護者から】

四季折々のしつらえが楽しいこの道は、私も大好きな場所です。色々な想いを胸に通ったであろうこの道を描き、賞まで頂けたことは、娘にとって一層思い出深い場所になることと思います。これからも、日常の中にある美しさに気づく感性を大切にしてほしいと思います。

行田市立忍中学校 2年 大澤 ひかりさん



【作者から】

この絵は、夏休みに母と美しい風景を探している時に見つけた道を描きました。この道は木漏れ日や、生き生きとした自然の様子がきれいだと思ったので、特に色づかいを工夫しました。また、横断歩道や電車はズレがあると全体で見た時に歪んで見えてしまったので何回か描き直しをして丁寧に描きました。

【保護者から】

1・2年生からこの美術展に応募し、3年生では知事賞をとるんだという気持ちで取り組んでいました。描きたい場所を見つけ、構図を考え、仕上げる努力をして、結果を残せたことを親としてとても尊敬します。自分ができたことに誇りを持って、これからも進んでいってください。



「真夏の並木道」  
吉川市立吉川中学校 3年 島根 心暖さん

## 搬入・入選・特選状況一覧表

地 区	小 学 校					中 学 校					
	搬入 校数	参加 児童数	搬入 点数	入選数	特選数	搬入 校数	参加 生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	
さいたま市	105	69,158	6,750	1,394	138	33	17,627	1,061	224	21	
南 部	北足立南	132	75,035	1,406	1,264	142	57	31,992	548	474	74
	北足立北	58	24,450	2,445	489	60	29	11,680	1,168	238	27
西 部	入間	161	77,040	963	963	89	66	24,160	302	302	37
	比企	39	9,422	942	196	23	18	4,910	491	102	12
北 部	秩父	23	3,942	401	95	18	12	2,275	227	46	9
	児玉	24	5,982	573	154	19	8	3,190	236	64	8
	大里	53	16,643	2,995	408	49	29	8,780	1,580	212	26
東 部	北埼	45	10,685	707	427	28	19	5,816	351	235	14
	埼葛	144	61,055	2,370	1,495	156	76	31,104	813	515	56
私 立 校	0	0	0	0	0	6	807	46	10	4	
合 計	784	353,412	19,552	6,885	722	353	142,341	6,823	2,422	288	

小・中学校	搬入 校数	参加児童生徒数	搬入 点数	入選数	特選数	入選・特選の総計
	1,137	495,753	26,375	9,307	1,010	10,317

※ 知事賞は特選数のうちの120点。

## 画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」 第42集刊行

— 図工・美術指導教材に、学校図書館に、ぜひ1冊 —

第58回「郷土を描く児童生徒美術展」の知事賞を受賞した120点の作品を掲載した画集「郷土を描く埼玉子どもの絵」第42集が刊行されました。

今回も子供たちの個性が光る素晴らしい作品が揃いました。

掲載作品には絵画を描いた児童生徒本人の「作者のことば」が掲載され、子供達の瑞々しい感性を感じていただけるものとなっております。

また、専門家による鑑賞案内「子どもの絵について」や特選を受賞した児童生徒の氏名・学校名も掲載されています。

御家庭や教育現場に1冊いかがでしょうか。

お申込みは、指定教科書販売店、埼玉新聞販売店又は埼玉新聞社出版担当（TEL048-795-9936）までお願いします。



### ◀ (一社) 埼玉県校外教育協会について ▶

昭和35年に社団法人として設立され、埼玉県内の児童・生徒の校外での生活の充実を図る活動の助成及び郷土を愛する運動の促進を図ることに関する事業を行い、児童・生徒の健全な育成に寄与することを目的として活動しています。

平成25年4月1日に社団法人から一般社団法人へ移行し、会員は県内の公立小学校長794、公立中学校長411、公立義務教育学校長2、公立中等教育学校長1、市立特別支援学校長3、私立小学校長5、私立中学校長30、埼玉大学教育学部附属校（小・中・特）の学校長3、市町村長63の合計1,312名であり、事務局は埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課に置かれています。

郷土を愛する子供たちの育成に、**今後とも会員（県内各市町村長・各学校長）の皆様の御理解・御協力をお願い致します。**